

## 第1学年 組 学級活動（2）指導案

日 時：令和2年10月〇日第〇校時

場 所：1年〇組教室

指導者：担任・養護教諭

### 1. 題材

「6さいきゅうしをたいせつにしよう」

学級活動（2）ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

### 2. 題材について

#### （1）児童の実態

上下前歯の乳歯が抜けて永久歯に生え変わる時期である。また、この頃には、個人差はあるが奥に六歳臼歯（第一大臼歯）が生えてくる。上下左右4本の第一大臼歯が生えそろると、この4本がかみ合い、咬合が安定してくる。身の回りのことを自分でだいたい処理でき歯磨きも一人で行えるが、歯の特徴にあった磨き方を行う意識は低い。また、規則的な食事と間食、食後の歯磨きの習慣付けについては、まだ周りの大人に頼っているところが大きい。

#### （2）題材設定の理由

六歳臼歯の特徴や、六歳臼歯に合った磨き方について知らない児童がほとんどである。意識せずにこれまでの歯磨きを続け、虫歯にしてしまう恐れがある。その特徴や生え変わることを知らない大切な歯であることを理解させ、虫歯にしない磨き方について理解させる必要がある。また、自分の歯を自分で管理していこうとする意識を持たせることも大切である。

### 3. 第1学年及び第2学年の評価規準

観 点	よりよい生活や人間関係を築くための知識・技能	集団の一員としての話し合い活動や実践活動を通じた思考・判断・表現	主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度
評 価 規 準	自分の歯に関心を持ち、歯の特徴に合った正しい磨き方、歯についての知識を知るとともに、それらの取り組み方について正しく身に付けることができる。	健康な体や歯を作っていくために、日常の生活や学習の課題について話し合い、自分にてきたよりよい解決方法などを考え、判断し、実践している。	自己の生活上の問題に関心を持ち、意欲的に日常の生活やそれに関連した学習に取り組み、自己の生活に取り入れようとする。

### 4. 事前の指導

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
・アンケートに答える。	・乳歯と永久歯の違い、歯による特徴を認識させる。	・アンケートを記入し、自分の歯を観察して、今までの歯の磨き方で良いかどうかを考えることができている。（思考・判断・表現）

## 5. 本時のねらい

六歳臼歯の特徴を考えることを通して、今までの磨き方ではよくないことに気付き、きれいになる磨き方を知り、六歳臼歯の虫歯予防と管理を実践することができる。

## 6. 本時の展開

	児童の活動	指導上の留意点		資料	目指す児童の姿と評価方法
		T1 (学級担任)	T2 (養護教諭)		
導入 つかむ	1 アンケートの結果を知る。 2 自分の歯や口を観察する。	・アンケートの結果を知らせる。 ・鏡を使って自分の歯や口を観察させる。	・永久歯と乳歯について説明する。	アンケートをまとめた表	
展開 さぐる	3 第一大臼歯(六歳臼歯)について知る。 4 生えてきた前歯の永久歯と比べて、六歳臼歯が違っているところを考える。 ・形はすり鉢状 ・大きい ・背が低く平たい ・凸凹ギザギザしている。	・六歳臼歯を観察(見る・触る)させ、特徴・役割を考えさせる。 ・六歳臼歯が生えていない児童には、模型や写真を見せ、考えさせる。 ・アンケートから、今までの磨き方で良いか考えさせる。	・六歳臼歯(第一大臼歯)について説明する。(生える時期・生える場所・永久歯である) ・背が低くて歯ブラシの歯が届きにくく、くぼみ凹凸が多いため汚れが残りやすい。そのため、むし歯になりやすいことを押さえる。また、生えただては表面が柔らかくより虫歯になりやすいことも押さえる。	歯の模型(大)  歯の模型(大) 六歳臼歯の写真  歯の模型(大) 歯ブラシの模型(大)	・六歳臼歯の特徴を知り、特徴に基づいた虫歯予防と管理の仕方について、正しく理解することができる。 (知識・技能)【学習カード・発言】
見つける	5 六歳臼歯の磨き方を知る。 6 実際に、自分の六歳臼歯を磨いてみる。	・基本的な六歳臼歯の磨き方を板書する。  ○はブラシのけさきをあてて、まわりもみぞのところも、ていねいにみがく。たべたらはみがきするのをわすれない。	・歯を見て歯ブラシを口の横から入れ、毛先を第一大臼歯にきちんと当てて磨く。 ・1本1本丁寧にみがく。 ・食べたらずぐ歯をみがき、きれいにする。		
週末決める	7 学習を振り返る。 ・これからの生活で実践することを決めて、学習カードに書く。	・自分の歯・口を観察する習慣付けも大切であることを補足する。	・4本の六歳臼歯が生えそろうと、咬合が安定し、何でもよく噛んでたべることができることを知らせる。 ・かんちゃんマークのついているおかずも、しっかり噛める。	かんちゃんマーク 給食の献立	・自分に合った実践可能な方途を考えることができる。(思考・判断・表現)【学習カード・発言】

課題： 6さいきゅうしのみがき方をかんがえよう。

## 7. 事後の指導

教科との関連・・・生活科「じぶんでできるよ」

児童の活動	指導上の留意点	目指す児童の姿と評価方法
<ul style="list-style-type: none"><li>・自分の決めためあてを振り返る。</li><li>・仲間と取組の様子を交流する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・チェックカードを使って自分の取組状況を把握させる。</li><li>・めあてに対するがんばりを仲間と交流し合い、実践が継続できるようにする。</li><li>・保護者の協力を得るため、通信を通して、学習内容や取組みの様子を知らせる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・歯の健康を保つために毎日歯磨きを行うとともに、自分の決めためあてで、継続的に取り組んでいく。</li></ul> <p>(主体的に学習する態度)</p> <p><b>【チェックカード】</b></p>